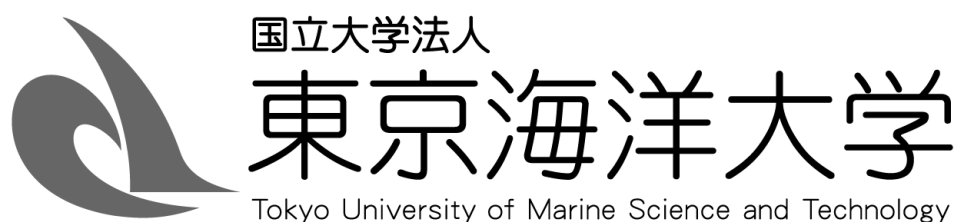


令和9（2027）年度
海洋工学部
総合型選抜学生募集要項

令和9（2026）年6月



令和 9 (2027) 年度海洋工学部_総合型選抜 D (商船教員養成コース) における出願要件の変更

変更後

出願要件に加え以下の要件を満たす者。

- (1) 人物、学業成績がともに優れ、商船教員を目指して意欲的に勉学に励むことを確約できる者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が **4.3 以上**の者

変更前

出願要件に加え以下の要件を満たす者。

- (1) 人物、学業成績がともに優れ、商船教員を目指して意欲的に勉学に励むことを確約できる者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が **4.5 以上**の者

〈不測の事態が発生した場合の諸連絡〉

災害等により不測の事態が発生した場合、本学入学者選抜に関する情報提供は次の本学ホームページ等により行いますので、出願及び受験の直前は特に注意してください。

TOP ページ → NEWS → 一覧を見る → 学部入試

〈インフルエンザ等罹患者への対応について〉

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。

〈入試過去問題活用宣言〉

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

「入試過去問題活用宣言」の詳細については次のホームページにてご確認ください。

<https://www.nyushikakomon.jp/>

目次

出願の流れ	i~iv
大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的	- 1 -
学部のアドミッション・ポリシー	- 2 -
各学科のアドミッション・ポリシー	- 3 -
《海事システム工学科》	- 3 -
《海洋電子機械工学科》	- 4 -
《流通情報工学科》	- 5 -
1. 総合型選抜について	- 6 -
(1) 選抜区分・募集人員	- 6 -
(2) 選抜日程	- 6 -
(3) 出願要件	- 6 -
(4) 英語資格・検定試験の成績を証明する書類	- 7 -
英語資格検定証明書に関するQ&A	- 8 -
海洋工学総合型選抜の出願資格における評定平均値の取扱いについて	- 8 -
2. 出願手続きについて	- 9 -
(1) 出願に関する注意事項	- 9 -
(2) 事前準備	- 9 -
(3) インターネット出願登録	- 10 -
(4) 検定料の支払い	- 11 -
(5) 出願期間	- 13 -
(6) 受験票の印刷	- 13 -
(7) 障害等のある入学志願者との事前相談について	- 14 -
(8) 第2次選抜における課題学習能力試験について	- 14 -
3. 各選抜について	- 14 -
総合型選抜A（一般）	- 14 -
総合型選抜B（専門学科・総合学科卒業生）	- 17 -
総合型選抜C-I型（帰国生徒）	- 19 -
総合型選抜D（商船教員養成コース）	- 21 -
総合型選抜E（社会人）	- 23 -
4. 健康診断基準について	- 25 -
5. 合格発表	- 26 -
6. 入学手続	- 26 -
7. 入学辞退	- 27 -
8. 一般選抜への出願	- 27 -
9. 入学準備	- 27 -
10. 個人情報の取り扱い	- 27 -
11. その他の留意事項	- 28 -
12. 入試情報開示	- 28 -
13. 入試に関する変更点	- 29 -
14. 学生寮のお知らせ	- 30 -

出願の流れ

出願登録はインターネットで行います。出願登録から受験票の印刷までの流れは、以下の通りです。



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続は「Web方式」になります。
大学入学共通テスト出願サイトのマイページにある「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認し、控えておいてください。

※必要書類は、必ず募集要項で確認してください



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/tkaiyo-u/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.kaiyodai.ac.jp/>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

出願登録には事前にマイページの作成が必要となります。
マイページ登録後、出願期間になったら専用サイト及び画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



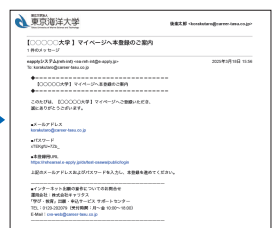
① 初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



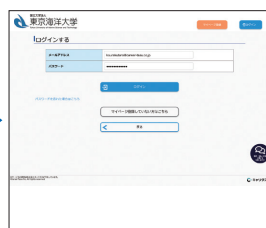
② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

マイページ登録が完了された方は、出願サイトTOPページのログインからマイページに登録したメールアドレス及び設定したパスワードを入力し画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認及び登録
※入学志願票のテスト出力が出来ますので、誤りがないか必ず確認してください。
大学入試センターへの関係情報の入力
※入力に必要な情報は大学入試センターの
「大学入学共通テスト出願システム」のマイページから確認してください。

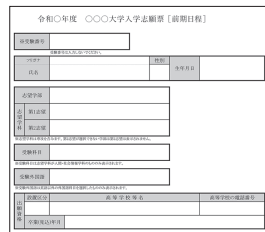


⑦出願申込完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
また、支払手続き案内メールが送付され
ます。



[STEP5]
入学検定料の支払い方法

- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング ●クレジットカード



[STEP6]
出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に印刷できます。

出願申込完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。もし、申込後に修正が必要な場合は、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することができます。

メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。※送信メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願内容の登録と同時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

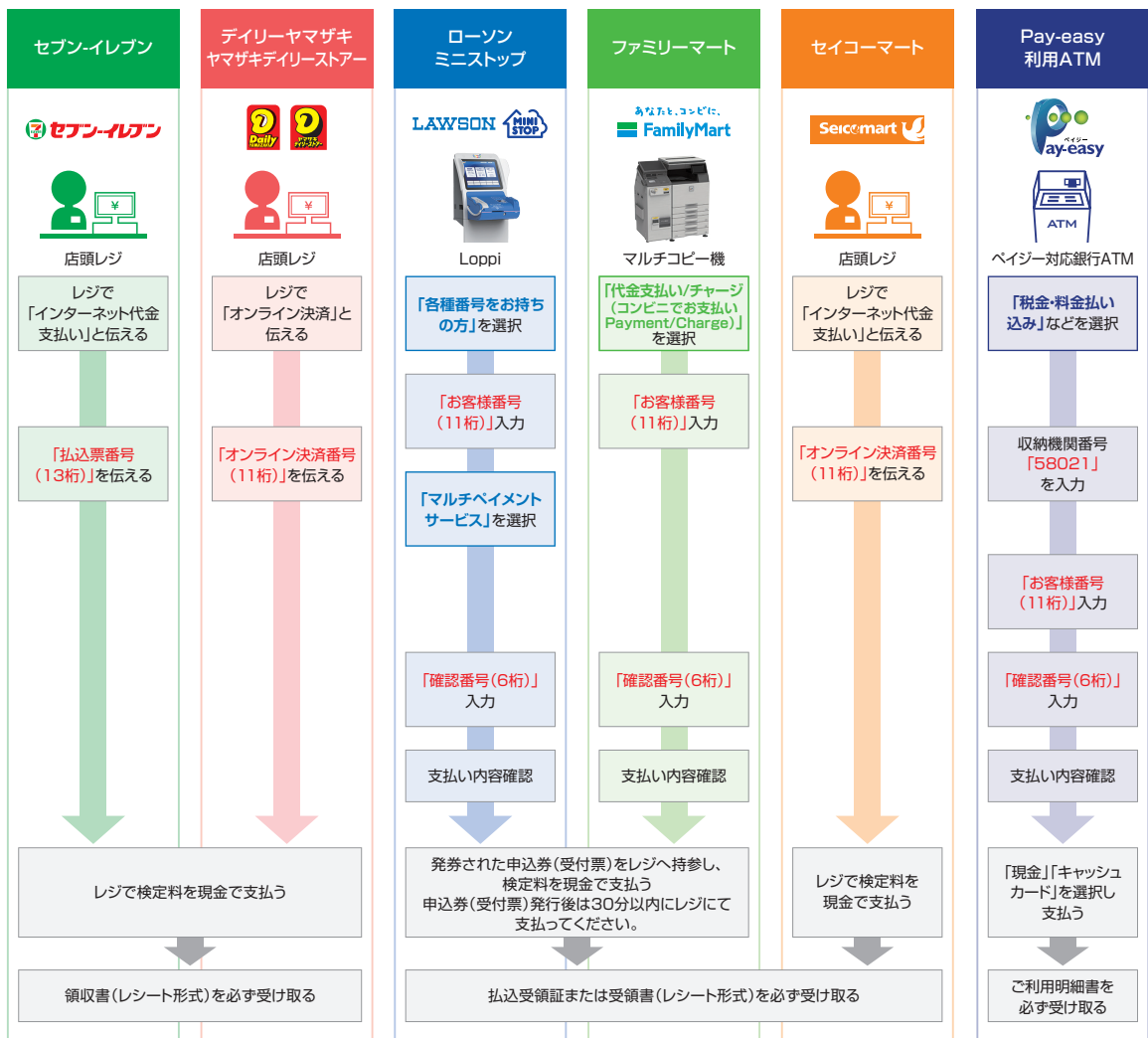
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



4 銀行ATM

STEP

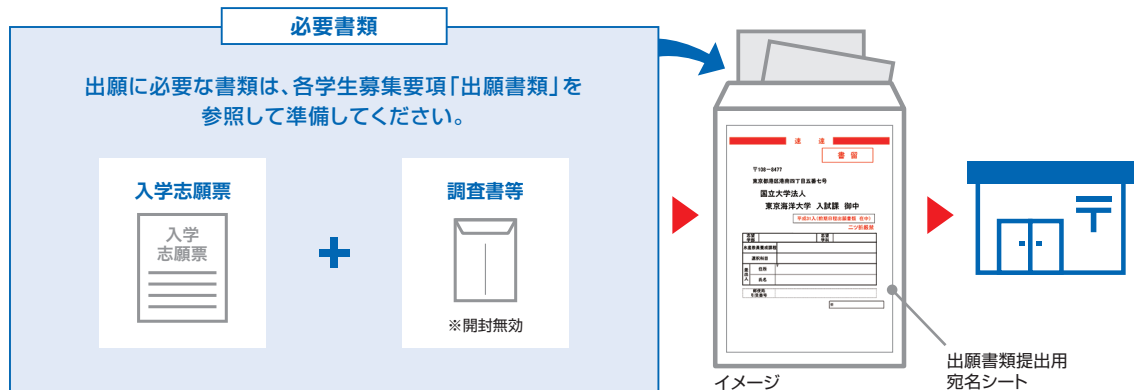
6



必要書類の郵送

***登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。**

必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留速達」で郵送してください。



送付先

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7
東京海洋大学 入試課 行

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **入学志願票** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **入学志願票** のボタンがクリックできるようになり入学志願票の印刷ができます。

※一度受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了(各選抜の出願締切日必着)となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、インターネット出願登録、検定料の支払い、出願に必要な書類の提出期間は学生募集要項に記載の通りです。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

出願期間後に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票が印刷可能になったら、メールで通知が届きます。

インターネット出願システムのログインボタンからログインして、必ず各自で受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

※パソコン等の画面上的受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が一致していることを必ず確認してください。

大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー (入学者受入方針) 及び教育研究上の目的

東京海洋大学は、大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的を次のように掲げています。

大学の理念

人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的・応用的教育研究を行う。

大学の人材養成と目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行い、次の能力・素養を有する人材を養成する。

- 一 海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
- 二 論理的思考能力、適切な判断力、社会に対する責任感をもって行動する能力
- 三 現代社会の大局化した諸課題について理解・認識し、対応できる実践的指導力
- 四 豊かな人間性、幅広い教養、深い専門的知識・技術による課題探求、問題解決能力
- 五 国際交流の基盤となる幅広い視野・能力と文化的素養

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

東京海洋大学は、海洋分野において国際的に活躍する産官学のリーダーを輩出する世界最高水準の卓越した大学を目指しています。

海洋・海事・水産分野に興味のある次のような人を求めています。

本学の教育を受けるうえで必要な素養と基礎学力を有し、旺盛な学習意欲があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った人、コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する人、グローバル社会での活躍を目指す人を多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

教育研究上の目的

海洋工学部においては、海上輸送に関連する海、船の利用及び物流等に強い関心を持ち、工学的視点からこれらに係わる諸課題の理解と解決に必要な高度な技術と専門知識を含む幅広い教養、及び豊かな人間性を身につけた国際的にも活躍できる高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

学部のアドミッション・ポリシー

海洋工学部

1. 入学者受入れ方針

海洋工学部では、海上輸送に関連する海、船舶、省エネルギー技術、物流、情報システム等のグローバルな諸課題に関心を持ち、ディプロマ・ポリシーで掲げている専門的知識を含む幅広い教養と豊かな人間性、課題の発見・理解力と解決力、国際的に活躍できる能力を卒業時までには修得することができる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

総合型選抜

志望理由・自己推薦書、課題学習能力試験、模擬授業・課題論文試験または小論文試験、面接を課し、工学分野への学習意欲、数理的な素養と語学力、論理的思考力、コミュニケーション能力を評価する。

各学科のアドミッション・ポリシー

《海事システム工学科》

1. 入学者受入れ方針

海事システム工学科では、船舶運航技術および工学的技術に関心を持ち、専門的知識を含む幅広い教養、課題の発見・理解と解決に必要な高度な技術、船舶運航に必須な多国籍の運航チームを形成できる国際性、協調性を卒業時までには修得することができる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

総合型選抜

課題学習能力試験では数学と英語の基礎学力を、模擬授業・課題論文では学科の学問領域への関心や論理力を、面接では海事システム工学分野を学ぶための意欲を評価する。

《海洋電子機械工学科》

1. 入学者受入れ方針

海洋電子機械工学科では、船舶機関、機械工学、電気・電子工学、制御工学等の様々な工学的技術に関心を持ち、それらの知識を活かした技術者として、課題を発見・理解し、解決することができる能力を修得できる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

総合型選抜

課題学習能力試験では数学と英語の基礎学力を、模擬授業・課題論文では学科の学問領域への関心や論理力を、面接では海洋電子機械工学分野を学ぶための意欲を評価する。

《流通情報工学科》

1. 入学者受入れ方針

流通情報工学科では、日本の衣食住を支える物流、物流を機能させる情報システム、環境対策を含むグローバルな経済活動に関する専門的知識と高度な技術力及び社会貢献力を卒業時までには修得することができる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

総合型選抜

課題学習能力試験では数学と英語の基礎学力を、小論文では学科の学問領域への関心や論理的思考力を、面接では流通情報工学を学ぶための意欲を評価する。

海洋工学部では、言語能力を評価する国際指標である CEFR を採用し、CEFR B1 レベル以上の英語スコア取得を学部 4 年次への進級要件としています。

その支援のため、CEFR B1 取得を目指す GLI 演習の導入、海洋工学部が独自に開発した英語学習用 e ラーニング教材の提供、図書館（越中島キャンパス）に語学学習用の個人ブースや各種問題集・参考書の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後の英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

海洋工学部の海事システム工学科と海洋電子機械工学科には、船舶運航に関する実習があります。

1. 総合型選抜について

(1) 選抜区分・募集人員

学部・学科		総合型選抜の区分・募集人員				
		A (一般)	B (総合学科・専門学科卒業生)	C - I (帰国生徒)	D (商船教員養成コース)	E (社会人)
海洋工学部	海事システム工学科	7名	2名	若干名	—	若干名
	海洋電子機械工学科	6名	3名	若干名	2名	若干名
	流通情報工学科	7名	1名	若干名	—	若干名

※ 海洋工学部の総合型選抜 C - I 型及び総合型選抜 E の募集人員は、一般選抜前期日程の募集人員に含まれます。

※ 海洋工学部の総合型選抜 A、総合型選抜 B 及び総合型選抜 D の合格者が、募集人員に満たない場合は、その数を一般選抜の募集人員に加えて募集します。

(2) 選抜日程

選抜の区分	出願期間	試験日	合格者発表	入学手続
海洋工学部 全学科 全選抜区分	9月1日(火) ～9月7日(月)	第1次選抜 9月10日(木) ～9月16日(水)	10月9日(金)	11月13日(金) ～11月20日(金)
		第2次選抜 10月16日(金)	11月13日(金)	

(3) 出願要件

次の各号の要件をすべて満たす者

- ① 大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）、教育研究上の目的及び各学科の求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者
- ② 合格した場合は、本学に入学することを確約できる者
- ③ 次に掲げるいずれかの英語資格・検定試験の成績が「CEFR A1 以上」の基準を満たしている者
「CEFR」については、次の「英語資格・検定試験と CEFR との対照表」を参照してください。
 - ・ケンブリッジ英語検定
 - ・実用英語技能検定（英検）〈従来型・新方式〔CBT、S-CBT、S-Interview〕〉
 - ・GTEC（4技能）※オフィシャルスコアに限る。
 - ・IELTS
 - ・TEAP（4技能）
 - ・TEAP CBT
 - ・TOEFL iBT テスト
 - ・TOEIC L&R、 TOEIC S&W ※TOEIC L&R と TOEIC S&W は両方受検が必要です。

英語資格・検定試験と CEFR との対照表

2026年4月現在

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能 検定（英検） 〈従来型・新方式 〔CBT、S-CBT、 S-Interview〕〉	GTEC (4 技能)	IELTS	TEAP (4 技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R ・ TOEIC S&W	
C2	230 200			9.0 8.5					
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	5.5 5.0	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1180	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	4.5 4.0	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1179 930	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	3.5 3.0	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	929 680		224 135	415 235			1145 625
A1	119 100	1699 1400	679 260		134 101	230 130			620 320

※ この対照表は、「各資格・検定試験と CEFR との対照表（文部科学省平成 30 年 3 月作成）」に、試験実施団体からの情報を基に作成したものです。

※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及び GTEC は複数の試験から構成されており、それぞれの試験が CEFR との対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。当該範囲を下回った場合には CEFR の判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられている CEFR の判定が行われます。

※ TOEIC は L&R、 S&W 両方受検を必要とし、TOEIC L&R、 TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定します。

(4) 英語資格・検定試験の成績を証明する書類

総合型選抜 A、 B、 C-I、 D、 E の全ての選抜で、英語資格検定証明書のコピーの提出が必要です。英語資格・検定試験の受検時期は問いませんが、英語資格・検定試験実施団体が成績を証明する書類の有効期限を定めている場合は、その期限までとします。(出願最終日が有効期限内に含まれていること。)

対象の英語検定	提出書類
ケンブリッジ英語検定	本人宛に送付された認定証または認定ステートメントのコピー 1 部 (A4 サイズ) を提出してください。
実用英語技能検定 (英検)	本人宛に送付された合格証明書等スコアの記載された証明書のコピー 1 部 (A4 サイズ) を提出してください。なお、デジタル証明書のプレビュー画面を提出することは認めていません。
GTEC (4 技能)	本人宛に送付されたスコアレポート (Score Report) (「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の記載があるもの) のコピー 1 部 (A4 サイズ) を提出してください。
IELTS	本人宛に送付されたスコア (Test Report Form) のコピー 1 部 (A4 サイズ) を提出してください。

TEAP (4技能)	本人宛に送付されたスコアレポート (Official Score Report) のコピー1部 (A4サイズ) を提出してください。
TEAP CBT	本人宛に送付されたスコアレポート (Official Score Report) のコピー1部 (A4サイズ) を提出してください。
TOEFL (iBT)	本人宛に送付されたスコア (Test Taker Score Report または Examinee's Score Record) のコピー1部 (A4サイズ) を提出してください。
TOEIC L&R および TOEIC S&W	本人宛に送付された公式認定証 (Official Score Certificate) のコピー1部、デジタル公式認定証をPDF出力した用紙1部、スコアレポート (Official Score Report) のコピー1部の内いずれか1点 (A4サイズ) を提出してください。

英語資格検定証明書に関するQ&A

Q1 英語資格検定のスコアに優先順位はありますか？

A1 ありません。上記いずれのスコアの提出でも構いません。

Q2 英語資格検定のスコアが基準点より大幅に高い場合に加点されるなど、試験に有利になることはありますか？

A2 有利になることはありません。

Q3 スコア等の有効期限はありますか？

A3 英語資格・検定試験の受検時期は問いませんが、英語資格・検定試験実施団体が成績を証明する書類の有効期限を定めている場合は、その期限までとします。(出願最終日が有効期限内に含まれていること。)

公開テストの場合、各試験の実施団体が有効期限や公式証明書を再発行できる期限を定めている場合があります。TOEFL、GTECの公式証明書は試験日から2年間の有効期限を定めています (TEAP (4技能) はスコア取得後2年度の有効期限を定めています)。

なお、証明書類の原本を紛失した場合、再発行期限を過ぎている場合は証明書の原本を提出できないこととなりますのでご注意ください。TOEFL、TOEIC L&R、TOEIC S&W、及びGTECの公式証明書の再発行可能期間は、それぞれ試験日から2年間とされており、この期間内であれば、紛失した場合も再発行が可能とされています (TEAP (4技能) はスコア取得後2年度以内であれば、再発行が可能とされています)。

また、実用英語技能検定 (英検) の合格証明書は、再発行期限はないとされています。IELTSの成績証明書 (Test Report Form) は、受験者の手元には最初に発行された1通のみしか発行されないこととされており、IELTSのスコアを提出する場合には、成績証明書 (Test Report Form) を紛失しないよう、確実に保管しておく必要があります。

海洋工学総合型選抜の出願資格における評定平均値の取扱いについて

総合選抜型Dのみ出願資格として「調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者」としていますが、その他の選抜区分においては、出願資格として調査書の評定平均値の定めを設けていません。調査書の全体の評定平均値に係わらず、出願することが可能です。

2. 出願手続きについて

総合型選抜の出願は、インターネット出願で行います。

(1) 出願に関する注意事項

- ① 出願登録には事前にマイページの登録が必要です。
- ② インターネット上でマイページの登録及び出願登録を行っただけでは、出願手続き完了にはなりません。出願登録後、出願期間内に検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
- ③ インターネット出願登録完了後に、その日を含む4日以内に検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますのでご注意ください。
- ④ インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、誤入力のないように注意してください。

ただし、検定料支払いの前に誤りに気付いた場合は検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。(誤った登録データは、支払い期間中に検定料が支払われなければ、そのままキャンセルとなります。)

- ⑤ 出願完了後は、提出した出願書類の変更は認めません。
- ⑥ 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑦ インターネット出願サイトの操作方法・検定料支払い方法については以下に問合せてください。

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

電話 0120-202-079 (出願期間中 24 時間対応)

インターネット出願システムのログインについて

出願登録、検定料支払、必要書類印刷、受験票印刷等でインターネット出願システムからのログインが必要になります。ログインは、出願サイトからログイン画面にアクセスして、マイページ登録時に入力した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。

(2) 事前準備

① パソコン等の動作環境

インターネット出願は、以下の環境で行ってください。

<ブラウザ>

- ・Microsoft Edge 最新版
- ・Google Chrome 最新版
- ・Mozilla Firefox 最新版
- ・Apple Safari 最新版

ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう不具合が発生する場合があります。複数のタブでの同時操作はしないでください。

スマートフォンやタブレット等のモバイル端末は、閲覧等可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷するための印刷機能が必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。

※最新版はそれぞれのブラウザを立ち上げて次の URL にアクセスして確認してください。

- Microsoft Edge⇒ <edge://settings/help>
- Google Chrome⇒ <https://www.google.com/intl/ja/chrome/update/>
- Mozilla Firefox⇒
<https://support.mozilla.org/ja/kb/find-what-version-firefox-you-are-using>
- Apple Safari ⇒ <https://support.apple.com/ja-jp/102665>

② プリンター、用紙等の用意

様式類は A4 サイズ普通紙に印刷する必要がありますので、プリンター及び印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いませんが、個人情報の取り扱いには十分注意してください。

③ メールアドレスの用意及びメールの受信設定

出願申込時や支払いの際にメールを送付します。メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。一度登録したメールアドレスは変更できません。

@e-apply.jp

@o.kaiyodai.ac.jp

④ 本人写真データの用意

写真は本人確認に利用しますので、出願前 3 か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景無しの写真データ（jpeg、jpg、png、bmp 形式、10MB まで）を用意してください。以下の写真は使用できません。写真データが、出願写真として適切でないとは判断された場合には、再提出となることがあります。

不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影している等
--

⑤ その他の必要書類

高等学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願システムから印刷する様式以外の書類を出願期間に間に合うようあらかじめ用意してください。

また、出願に必要な書類は、ホームページ掲載の「出願書類チェックシート（海洋工学部用）」で事前に確認してください。

⑥ 角形 2 号封筒の用意

必要書類提出のため、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）を用意してください。

(3) インターネット出願登録

① インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページ（<https://www.kaiyodai.ac.jp/>）から、インターネット出願サイトにアクセスし、トップページにある「マイページ登録」にて、個人情報の登録等を行った後、出願登録を行ってください。すでにマイページの登録が済んでいる方は、「ログイン」から登録した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力し、出願登録を行ってください。

② 出願登録

入力画面に沿って、志願学部・学科、志願者情報、出願資格情報、顔写真データ等を登録してください。

※ 志願者連絡先の「電話番号」は、緊急連絡時に使用しますので、志願者本人と確実に連絡が取れる番号を入力してください。

※ 顔写真データのアップロードもここで行います。画面上で写真サイズを切り取り（トリミング）することもできます。

③ 出願内容確認

入力が完了すると、入学志願票（サンプル）のボタンが表示されます。志願票の入力内容の確認画面が表示されます。内容をよく確認して、誤りがなければ、「この内容で申込する」ボタンをクリックしてください。

④ 登録完了

画面に「受付番号」が表示されたら入力は完了です。「引き続き支払う」に進んでください。登録したメールアドレス宛に、「出願受付 支払手続き案内」メールが届きます。メールに記載されている受付番号は、出願内容の確認、検定料の支払い、出願に必要な書類の印刷等に用いますので入試終了まで大切に保管してください。

※ 「受付番号」は受験番号ではありません。受験番号は、出願期間終了後に発行される「受験票」に記載されます。

(4) 検定料の支払い

① 支払い方法

検定料の支払いは、「(3) インターネット出願登録」の完了後に行います。出願登録完了後に、以下のいずれかの方法で支払い手続きに進んでください。

- 1) 出願登録完了画面から引き続き、「引き続き支払う」をクリックする。
- 2) 「出願受付 支払手続き案内」メールに表示されている URL から支払ページに進む。
- 3) 出願サイトからマイページにして、「お支払い」をクリックする。支払い方法を選択して、支払 期間内に検定料の支払手続きを行ってください。

検定料	支払期間
17,000円	令和8年8月31日（月）10:00～9月7日（月）16:00 上記期間内で、インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内に支払ってください。 ただし、インターネット出願登録を完了した4日に満たず9月7日（月）16時になった場合は、上記の支払期間が優先され、以降の支払いは出来ませんのでご注意ください。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード (出願登録に引き続き支払完了)	VISA/MasterCard/JCB/AMERICANEXPRESS/ MUFG カード/DC カード/UFJ カード/NICOS カード
ネットバンキング (インターネットで手続き完了)	ペイジー対応ネットバンキング/ PayPay 銀行 (旧ジャパン ネット銀行) / 楽天銀行/ 住信 SBI ネット銀行/ au じぶん 銀行
コンビニエンスストア (各コンビニ端末画面の表示に 従って必要情報を入力し支払う)	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ (Loppi) /ファ ミリーマート (マルチコピー機) /デイリーヤマザキ/ セイコーマート
郵便局・銀行 ATM (ATM の画面表示に従って必要 情報を入力し支払う)	ペイジー対応銀行 ATM (ゆうちょ銀行含む)

② 検定料支払いに関する注意事項

- 1) 検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び提出を期間内に行ってください。なお、インターネット出願サイトからの必要書類の印刷は、検定料支払い前には出来ません。
- 2) 支払手続きに関する詳細・注意点等は、出願サイトのトップページ「支払い方法」も併せて参照してください。
- 3) 支払期間内に検定料の支払い手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますのでご注意ください。
- 4) クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人ではなくても構いません。
- 5) 検定料支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の額は、支払手続き画面に表示されます。

③ 検定料の返還について

払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

- 1) 海洋工学部総合型選抜の第1次選抜不合格者 (検定料のうち 13,000 円を返還)
- 2) 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
- 3) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合

なお、上記2)、3) に該当する場合は、すぐに入試課入試第一係まで連絡してください。当該者には、後日、本学が別に定める返還額を返還します。

(5) 出願期間

① 出願の流れ

マイページ登録	出願登録には事前にマイページの登録が必要となります。 (既に登録済みの方は、登録済のアカウントをご利用ください)	
インターネット出願登録期間	インターネット出願システムから、マイページへログインした後、「出願手続きを行う」をクリックし、必要事項を入力、登録してください。	8月31日(月)10:00 ～ 9月7日(月)16:00
検定料支払い期間	インターネット出願システムの指示に従って、検定料をお支払いください。	8月31日(月)10:00 ～ 9月7日(月)16:00
出願に必要な書類の提出期間	インターネット出願システムから必要書類等を印刷し、他のすべての必要書類とともに本学に郵送してください。	9月1日(火) ～ 9月7日(月)17:00 郵送必着

② 出願に必要な書類の提出(出願書類の詳細は各選抜のページを確認してください)

- 1) 各選抜区分の必要書類を提出期間内に「書留速達郵便」で次の送付先まで郵送してください。
送付先 〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学入試課
郵送のみの受け付けで、大学に直接持参しても受け付けません。
- 2) 郵便局から受領した「書留・配達記録郵便物等受領証」(お客様控)は必ず保管してください
この受領証により、東京海洋大学に出願書類等が届いたかどうか確認することができます。
詳細は日本郵便ホームページ郵便追跡サービスで確認してください。
(<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>)
- 3) インターネット出願サイトでの入力・登録期限及び検定料の支払期間に関わらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って発送できるよう留意してください。
- 4) インターネット出願は、マイページの登録、出願システムでの出願登録、検定料の支払いだけでは、出願は完了しません。出願に必要な書類を出願期間内に郵送で大学へ提出することにより、出願が完了します。自宅にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、学校に相談しパソコン等を利用すること、公共図書館のインターネットサービス等を利用し対応してください。上記によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、東京海洋大学入試課に相談してください。

(6) 受験票の印刷

- ① 大学から受験票の発送は行いません。受験票は印刷可能期間内にインターネット出願システムにログインして、各自で印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になったら、メールで通知が届きます。

受験票の印刷期間	令和8年9月10日(木)以降
----------	----------------

② 受験票に関する注意事項

- 1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、東京海洋大学入試課に連絡してください。
- 2) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- 3) 試験当日は、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。

(7) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、以下のとおり出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

- ① 相談の時期：令和8年8月20日（木）まで
- ② 相談の方法：ホームページ掲載の「入学試験受験上の配慮申請書」に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代替できる出身学校関係者等との面談等を行います。
- ③ 提出先：〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係
- ④ 入学試験受験上の配慮申請書：大学ホームページに掲載しているので、ダウンロードして使用してください。

TOP ページ→入試情報→学部入試→障害等のある入学志願者との事前相談について

(8) 第2次選抜における課題学習能力試験について

課題学習能力試験とは

数学と英語について、出願後から第2次選抜前までの期間において課題を公開します。第2次選抜（課題学習能力試験）においては、筆記試験にて当該課題に対する学習の成果を測定します。

インターネット出願システムにおいて、受験票が印刷可能となる期間以降、課題学習能力試験に向けた例題等を案内します。なお、本試験は、以下の基礎学力や能力、学習意欲を測ることを目的としています。

幅広い教養と入学後の学修に必要となる数学、英語の基礎学力
知識に基づいて論理的な思考および適切な判断ができる能力
入学後に取り組む様々な課題や学修、研究に積極的に取り組む意欲と行動力

3. 各選抜について

総合型選抜 A（一般）

海洋工学部総合型選抜では、海、船、物流などに興味と関心を持ち、自らが問題を見つけ解決しようとする意欲と行動力を持つ優秀な学生を募り、多様な人材を確保することを目的としています。選抜は、課題論文試験や面接等により、志願者の意欲・能力・適性などを多面的かつ総合的に評価して行います。

(1) 募集人員

学科	募集人員
海事システム工学科	7名
海洋電子機械工学科	6名
流通情報工学科	7名

(2) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④ 「1. 総合型選抜について（3）出願要件」を満たす者

(注) 上記③に該当する者は次のとおりである。(詳細については本学入試課まで問合わせること)

- 1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(昭和56年文部省告示第153号)
- 2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- 3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(平成17年文部科学省告示第137号)及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- 4) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- 5) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(従前の大学入学資格検定の合格者を含む)及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの
- 6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 上記出願資格6)に該当する者は、次により申請すること。

本学ホームページに掲載している「個別入学資格審査」を参照のこと。

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
① 入学志願票	インターネット出願システムからA4サイズでカラー印刷してください。
② 調査書等	調査書等(該当するものを提出してください) (1) 高等学校卒業者(令和9年3月卒業見込みの者を含む) 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成した調査書。 「各教科・科目等の学習の記録」欄には、卒業見込みの者は第3学年1学期まで、2学期制をとる学校等にあつては第2学年2学期まで、卒業した者は第3学年修了時までの記載を必要とします。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者 高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書(合格証明書は不要)。ただし高校在学歴のある者はそれに加えて高校在学時の調査書及び成績証明書。
③ 英語資格検定証明書のコピー	英語資格の証明書のうち、いずれか1つの公式な成績証明書のコピー1通を提出してください。
④ 志望理由・自己推薦書	ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペンまたはボールペン(インクが消せるものは不可)で記入してください。
⑤ 確認書	海事システム工学科に志願する者及び海洋電子機械工学科に志願する者は、ホームページに掲載の本学所定の様式をダウンロードし、黒のペンまたはボールペン(インクが消せるものは不可)で記入してください。
⑥ 出願書類送付用封筒	角形2号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑦の出願書類提出用宛名シートを貼付して書留速達郵便で送付してください。
⑦ 出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトからA4サイズで印刷(入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます)し、⑥の封筒に貼付してください。

(4) 出願上の留意事項

- ① 2 学期制をとる学校等にあつて、3 学年において履修中の科目については、調査書の当該評価欄に「履修中」と記入してください。
- ② 外国の高等学校に留学し、当該学校における履修を国内の高等学校または中等教育学校における履修とみなして単位の修得を認定された者は、調査書に外国の高等学校の発行する証明書等を添付してください。また、外国の学校または機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。(様式は任意)
- ③ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ④ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があつても返却しません。
- ⑤ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 選抜方法

① 第1次選抜

下記の出願書類に基づき、多面的・総合的に評価して選抜を行い、募集人員の3倍程度を合格者とします。

- ・調査書等
- ・志望理由・自己推薦書

② 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、学科毎に下記の選抜方法により第2次選抜を行い、第1次選抜の成績、第2次選抜の成績及び調査書等の内容を総合的に評価して総合型選抜合格者を決定します。

第2次選抜試験日時・選抜方法等

試験期日	学科	時間	選抜方法
令和8年10月16日(金)	海事システム 工学科	9:30~10:00	数学(課題学習能力試験)
		10:05~10:35	英語(課題学習能力試験)
		11:00~12:20	模擬授業、課題論文
		13:30~	面接
	海洋電子機械 工学科	9:30~10:00	数学(課題学習能力試験)
		10:05~10:35	英語(課題学習能力試験)
		11:00~12:20	模擬授業、課題論文
		13:30~	面接
	流通情報工学科	9:30~10:00	数学(課題学習能力試験)
		10:05~10:35	英語(課題学習能力試験)
		11:00~12:00	小論文
		13:30~	面接

第2次選抜試験実施場所

東京海洋大学越中島キャンパス 東京都江東区越中島 2-1-6

受験上の注意

- ① 当日は、「受験票」を必ず持参の上、試験開始 30 分前までには、試験室に集合してください。
- ② 遅刻した者は、試験開始後 15 分以内に限り入室を許可します。
- ③ 試験途中での退室は認めません。

総合型選抜 B (専門学科・総合学科卒業生)

海洋工学部総合型選抜では、海、船、物流などに興味と関心を持ち、自らが問題を見つけ解決しようとする意欲と行動力を持つ優秀な学生を募り、多様な人材を確保することを目的としています。選抜は、課題論文試験や面接等により、志願者の意欲・能力・適性などを多面的かつ総合的に評価して行います。

(1) 募集人員

学科	募集人員
海事システム工学科	2 名
海洋電子機械工学科	3 名
流通情報工学科	1 名

(2) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校または中等教育学校の工業・情報に関する学科を卒業した者及び令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者。また、海事システム工学科及び海洋電子機械工学科志願者に限り、高等学校若しくは中等教育学校の海洋技術に関する学科または海上技術学校（注）を卒業した者及び令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者も含む。

（注）海上技術学校とは、独立行政法人海技教育機構法（平成 11 年法律第 214 号）による海上技術学校（旧独立行政法人海員学校法による海員学校及び旧運輸省組織令による海員学校を含む）の本科を指す。

- ② 高等学校または中等教育学校の総合学科を卒業した者及び令和 9 年 3 月までに卒業見込みの者で工業・情報に関する科目を 20 単位以上修得した者及び修得見込みの者
- ③ 「1. 総合型選抜について (3) 出願要件」を満たす者

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
① 入学志願票	インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。
② 調査書等	調査書等（該当するものを提出してください） 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成した調査書。 「各教科・科目等の学習の記録」欄には、卒業見込みの者は第 3 学年 1 学期まで、2 学期制をとる学校等にあつては第 2 学年 2 学期まで、卒業した者は第 3 学年修了時までの記載を必要とします。
③ 修得科目単位表 (該当者)	総合学科を卒業または卒業見込み者は、ホームページ掲載の様式に修得済み及び修得見込みの工業・情報に関する科目の科目名及び単位数を記入して提出してください。

④	英語資格検定証明書のコピー	英語資格の証明書のうちいずれか 1 つの公式な成績証明書のコピー1 通を提出してください。
⑤	志望理由・自己推薦書	ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。
⑥	確認書	海事システム工学科に志願する者及び海洋電子機械工学科に志願する者は、ホームページに掲載の本学所定の様式をダウンロードし、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。
⑦	出願書類送付用封筒	角形 2 号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑧の出願書類提出用宛名シートを貼付して書留速達郵便で送付してください。
⑧	出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷（入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます）し、⑦の封筒に貼付してください。

(4) 出願上の留意事項

- ① 2 学期制をとる学校等にあつて、3 学年において履修中の科目については、調査書の当該評定欄に「履修中」と記入してください。
- ② 外国の高等学校に留学し、当該学校における履修を国内の高等学校または中等教育学校における履修とみなして単位の修得を認定された者は、調査書に外国の高等学校の発行する証明書等を添付してください。また、外国の学校または機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
- ③ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ④ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があつても返却しません。
- ⑤ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 選抜方法

① 第 1 次選抜

下記の出願書類に基づき、多面的・総合的に評価して選抜を行い、募集人員の 3 倍程度を合格者とします。

- ・調査書
- ・志望理由・自己推薦書

② 第 2 次選抜

第 1 次選抜の合格者に対して、学科毎に下記の選抜方法により第 2 次選抜を行い、第 1 次選抜の成績、第 2 次選抜の成績及び調査書等の内容を総合的に評価して総合型選抜合格者を決定します。

第 2 次選抜試験日時・選抜方法等は、総合型選抜 A（一般）と同様になります。

総合型選抜 C - I 型 (帰国生徒)

海洋工学部総合型選抜では、海、船、物流などに興味と関心を持ち、自らが問題を見つけ解決しようとする意欲と行動力を持つ優秀な学生を募り、多様な人材を確保することを目的としています。選抜は、課題論文試験や面接等により、志願者の意欲・能力・適性などを多面的かつ総合的に評価して行います。

(1) 募集人員

学科	募集人員
海事システム工学科	若干名
海洋電子機械工学科	若干名
流通情報工学科	若干名

(2) 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受け、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たしている者

[基礎資格]

次の①から⑦のいずれかに該当する者

① 外国及び日本の正規の学校教育における 12 年の課程を修了した者及び修了見込みの者、またはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの(注 1)

ただし、12 年の課程の最終 4 か年のうち、外国において 1 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている必要があります。

(注 1) 上記の「これに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの」(昭和 56 年文部省告示第 153 号第 1 号)とは、外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者である。

(注 2) 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を取得した者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者

⑥ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者

⑦ 国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者

⑧ 「1. 総合型選抜について (3) 出願要件」を満たす者

【要件】

令和9年4月1日現在において基礎資格取得後2年以内であること

(令和7年4月1日から令和9年3月31日までに取得していること)

※出願資格について相談、質問等がある場合は、早めに東京海洋大学入試課に照会すること。

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
① 入学志願票	インターネット出願システムからA4サイズでカラー印刷してください。
② 卒業証明書等	最終出身学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書(学校長が作成したもの)を提出してください。
③ 学校教育歴表	ホームページ掲載の様式に小学校から現在までの学校教育歴を記入して提出してください。
④ 成績証明書等	外国における最終出身学校の成績証明書(学校長が作成したもの)。また、日本の高等学校に在学したことがある者は、当該在学期間の調査書も提出してください。
⑤ 資格証明書等	<p>基礎資格の①の注1に該当する者は、その検定試験の合格証明書(写)及び成績証明書を提出してください。</p> <p>基礎資格の②に該当する者は、国際バカロレア資格証書(写)及び最終試験6科目の成績が記載された成績評価証明書を提出してください。</p> <p>基礎資格の③に該当する者は、一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)を提出してください。</p> <p>基礎資格の④に該当する者は、バカロレア資格証書(写)及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。</p> <p>基礎資格の⑤に該当する者は、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験またはインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>基礎資格の⑥に該当する者は、ヨーロッパ・バカロレア資格証書(写)及びヨーロッパ・バカロレア資格試験成績証明書を提出してください。</p>
⑥ 英語資格検定証明書のコピー	英語資格の証明書のうちいずれか1つの公式な成績証明書のコピー1通を提出してください。
⑦ 志望理由・自己推薦書	ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペンまたはボールペン(インクが消せるものは不可)で記入してください。
⑧ 確認書	海事システム工学科に志願する者及び海洋電子機械工学科に志願する者は、ホームページに掲載の本学所定の様式をダウンロードし、黒のペンまたはボールペン(インクが消せるものは不可)で記入してください。
⑨ 出願書類送付用封筒	角形2号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑩の出願書類提出用宛名シートを貼付して書留速達郵便で送付してください。
⑩ 出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトからA4サイズで印刷(入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます)し、⑨の封筒に貼付してください。

(4) 出願上の留意事項

- ① 2 学期制をとる学校等にあつて、3 学年において履修中の科目については、調査書の当該評価欄に「履修中」と記入してください。
- ② 外国の高等学校に留学し、当該学校における履修を国内の高等学校または中等教育学校における履修とみなして単位の修得を認定された者は、調査書に外国の高等学校の発行する証明書等を添付してください。また、外国の学校または機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。(様式は任意)
- ③ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類等は、いかなる理由があつても返却しません。
- ⑤ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 選抜方法

① 第 1 次選抜

下記の出願書類に基づき、多面的・総合的に評価して選抜を行い 3 名程度の合格者とします。

- ・成績証明書等
- ・志望理由・自己推薦書

② 第 2 次選抜

第 1 次選抜の合格者に対して、学科毎に下記の選抜方法により第 2 次選抜を行い、第 1 次選抜の成績、第 2 次選抜の成績及び提出書類の内容を総合的に評価して総合型選抜合格者を決定します。

第 2 次選抜試験日時・選抜方法等は、総合型選抜 A (一般) と同様になります。

総合型選抜 D (商船教員養成コース)

海洋工学部総合型選抜では、海、船、物流などに興味と関心を持ち、自らが問題を見つけ解決しようとする意欲と行動力を持つ優秀な学生を募り、多様な人材を確保することを目的としています。選抜は、課題論文試験や面接等により、志願者の意欲・能力・適性などを多面的かつ総合的に評価して行います。

特に商船教員養成コースは、商船教育(海技士養成)機関の機関系教員を養成するコースです。

本コースでは主に、全国各地の水産・海洋系高等学校、または水産・海洋系の学科及びコースを持つ高等学校の教員となることを目指します。商船教員養成コースに入学した学生は、3 年次に機関システム工学コースに所属します。機関システム工学コースの卒業要件(124 単位)に加えて、「商船」の教育職員免許状取得に必要な教職科目(29 単位)の単位取得が本コースの卒業要件となります。

(1) 募集人員

学科	募集人員
海洋電子機械工学科	2 名

(2) 出願資格等

令和8年4月から令和9年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業した者または卒業見込みの者、かつ「1. 総合型選抜について (3) 出願要件」に加え、以下の要件を満たす者。

- ① 人物、学業成績がともに優れ、商船教員を目指して意欲的に勉学に励むことを確約できる者
- ② 調査書の全体の評定平均値が **4.3 以上** の者
- ③ 「1. 総合型選抜について (3) 出願要件」を満たす者

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
① 入学志願票	インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。
② 調査書等	調査書等（該当するものを提出してください） 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成した調査書。 「各教科・科目等の学習の記録」欄には、卒業見込みの者は第3学年1学期まで、2学期制をとる学校等にあつては第2学年2学期まで、卒業した者は第3学年修了時までの記載を必要とします。
③ 志願者評価書	ホームページに掲載の本学所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したもの
④ 英語資格検定証明書のコピー	英語資格の証明書のうちいずれか1つの公式な成績証明書のコピー1通を提出してください。
⑤ 志望理由・自己推薦書	ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。
⑥ 確認書	海洋電子機械工学科に志願する者は、ホームページに掲載の本学所定の様式をダウンロードし、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。
⑦ 出願書類送付用封筒	角形2号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑧の出願書類提出用宛名シートを貼付して書留速達郵便で送付してください。
⑧ 出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷（入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます）し、⑦の封筒に貼付してください。

(4) 出願上の留意事項

- ① 2学期制をとる学校等にあつて、3学年において履修中の科目については、調査書の当該評定欄に「履修中」と記入してください。
- ② 外国の高等学校に留学し、当該学校における履修を国内の高等学校または中等教育学校における履修とみなして単位の修得を認定された者は、調査書に外国の高等学校の発行する証明書等を添付してください。また、外国の学校または機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
- ③ 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ④ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があつても返却しません。
- ⑤ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 選抜方法

① 第1次選抜

下記の出願書類に基づき、多面的・総合的に評価して選抜を行い、募集人員の3倍程度を合格者とします。

- ・調査書等
- ・志望理由・自己推薦書

② 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、学科毎に下記の選抜方法により第2次選抜を行い、第1次選抜の成績、第2次選抜の成績及び調査書等の内容を総合的に評価して総合型選抜合格者を決定します。

第2次選抜試験日時・選抜方法等は、総合型選抜A（一般）と同様になります。

総合型選抜E（社会人）

海洋工学部総合型選抜では、海、船、物流などに興味と関心を持ち、自らが問題を見つけ解決しようとする意欲と行動力を持つ優秀な学生を募り、多様な人材を確保することを目的としています。選抜は、課題論文試験や面接等により、志願者の意欲・能力・適性などを多面的かつ総合的に評価して行います。

(1) 募集人員

学科	募集人員
海事システム工学科	若干名
海洋電子機械工学科	若干名
流通情報工学科	若干名

(2) 出願資格

令和9年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を5年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者

「社会人」とは、以下の社会人経験にあたる生活をした者になります。

- 1) 社会と密接な関係をもって生活していた経験をいいます。会社員・公務員・自営業者等としての就業経験や主婦・主夫としての生活経験は原則として社会経験にあたりますが、アルバイト、パート労働、家事手伝い等も、それが生活上必要で、社会との関係が深かった場合には（この場合は、事情・状況を志望理由・自己推薦書に詳しく記載してください。）、社会経験にあたります。なお、社会経験にあたる経歴は、「職歴」の欄に全部記載してください。
- 2) 全日制の学校に在籍していた期間は社会経験の期間に入りませんが、就業等をしながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間は社会経験期間にあたります。
- 3) 社会経験は、令和9年3月31日において通算5年以上（満5年を含む）あることが必要です。

- ④ 「1. 総合型選抜について (3) 出願要件」を満たす者

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
① 入学志願票	インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。
② 調査書等	調査書等（該当するものを提出してください） 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成した調査書。外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者等は、成績証明書等が調査書のかわりになります。
③ 卒業証明書	出身学校長が作成したものです。
④ 職歴証明書	(1) 家族以外の第三者に作成してもらってください。自営・家業従事の場合も、業界団体の責任者など、第三者の証明書が必要です。 (2) 勤務先から証明書を取れない場合には、被保険者の資格取得年月日が明記されている健康保険（社会保険）証のコピーを提出してください。 (3) アルバイト、パート労働については、通算 5 年以上の期間労働に従事していたことを証明できる書類を提出してください。 (4) 主婦・主夫・家事手伝い等の場合は世帯主の勤務先の発行する扶養家族証明書などを提出してください。
⑤ 職歴表	ホームページに掲載の本学所定の様式により作成してください。
⑥ 英語資格検定証明書のコピー	英語資格の証明書のうちいずれか 1 つの公式な成績証明書のコピー 1 通を提出してください。
⑦ 志望理由・自己推薦書	ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。
⑧ 確認書	海事システム工学科に志願する者及び海洋電子機械工学科に志願する者は、ホームページに掲載の本学所定の様式をダウンロードし、黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。
⑨ 出願書類送付用封筒	角形 2 号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑩の出願書類提出用宛名シートを貼付して書留速達郵便で送付してください。
⑩ 出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷（入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます）し、⑨の封筒に貼付してください。

(4) 出願上の留意事項

- ① 外国の高等学校に留学し、当該学校における履修を国内の高等学校または中等教育学校における履修とみなして単位の修得を認定された者は、調査書に外国の高等学校の発行する証明書等を添付してください。また、外国の学校または機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
- ② 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。
- ③ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。
- ④ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 選抜方法

① 第1次選抜

下記の出願書類に基づき、多面的・総合的に評価して選抜を行います。

- ・調査書
- ・志望理由・自己推薦書

② 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、学科毎に下記の選抜方法により第2次選抜を行い、第1次選抜の成績、第2次選抜の成績及び調査書等の内容を総合的に評価して総合型選抜合格者を決定します。

第2次選抜試験日時・選抜方法等は、総合型選抜A（一般）と同様になります。

4. 健康診断基準について

(1) 船舶実習の履修、コース選択について

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科は授業科目に船舶実習の必修科目があり、以下に記載の健康診断基準を満たしていない場合、必修科目「船舶実習Ⅰ」、「船舶実習Ⅱ（海洋電子機械工学科機関システム工学コース）」の履修に制約や、海洋電子機械工学科では3年次コース選択に制約が生じることがあります。

(2) 乗船実習科への進学について

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科（機関システム工学コース）卒業後、海技免許の取得を希望する者は、乗船実習科（6か月の課程）を修了する必要があります。乗船実習科へ進学を希望する者は、出願前に専門医を受診し、色覚に関する検査を含め、次に記載の健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。

【健康診断基準】

項目	海事システム工学科（航海士）	海洋電子機械工学科（機関士）
視力	視力（矯正視力を含む）が両眼共に0.5以上であること。	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。	
	基準 以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。	基準 以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか、いずれも不合格の場合には、船員法指定医療機関（国土交通省海事局・各地方運輸局にお問合せください。）における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。
聴力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。	
握力	男子の握力は、左右共に25キログラム以上、女子の握力は左右共に17キログラム以上であること。	
疾病及び身体機能障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。（海技免許の取得・更新のためには、上記の障害により「船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること」が求められます。）	

この健康診断基準は、「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第三に規定された海技士身体検査基準表及び「船員法施行規則」第二号表に従っています。（※法改正に伴い変更の可能性あります）

※参考 船員法施行規則第二号表

健康検査合格標準表（国土交通省ウェブサイト）

<https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001599342.pdf>

海技免許取得要件及び健康検査合格標準表の最新の情報については、国土交通省海事局・各地方運輸局へお問い合わせください。

疾病等で不明な点については、出願までに学務部入試課入試第一係へ問い合わせてください。

5. 合格発表

(1) 第1次選抜結果（第1次選抜合格者の発表）

1) 発表日時：**令和8年10月9日（金）10時頃**

2) 発表方法：合格の結果については、第1次選抜の全受験者に通知します。

合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.kaiyodai.ac.jp/>）に掲載し、本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

また、合格通知書・結果通知書（不合格者）は、インターネット出願システムの「マイページ」に10月9日（金）11時から掲載します。「マイページ」にログインし、「合格通知書」・「結果通知書」（不合格者）の欄を必ずご確認ください。

一次選抜不合格者には、「マイページ」にて返金のご案内も掲載していますので、そちらも合わせてご確認ください。

(2) 第2次選抜結果（総合型選抜合格者の発表）

1) 発表日時：**令和8年11月13日（金）10時頃**

2) 発表方法：合格者の受験番号を本学ホームページ（<https://www.kaiyodai.ac.jp/>）に掲載し、本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

また、合格通知書は、インターネット出願システムの「マイページ」に11月13日（金）11時から掲載します。「マイページ」にログインし、「合格通知書」の欄を必ずご確認ください。

※ 事務処理の都合上、合格通知書に記載される氏名の漢字の一部を他のものに置き換える場合がありますので、ご了承ください。

6. 入学手続

入学手続の概要は次のとおりですが、詳細は、総合型選抜合格者に別途通知します。

(1) 入学手続 入学手続はインターネットでの手続きと書類の郵送で行います。

手続期間 令和8年11月13日（金）～11月20日（金）[必着]

(2) 提出書類

本学の指定する書類（合格者に通知します）

(3) 入学初年度に要する経費（予定）

入学料 282,000 円

授業料年額 535,800 円（前期分 267,900 円 後期分 267,900 円）

その他 学生教育研究災害傷害保険費、テキスト代、実習費等

注 1 入学手続完了者が事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

注 2 授業料は入学後に徴収します。

注 3 入学時及び在学中に入学料及び授業料の改定を行った場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

7. 入学辞退

総合型選抜の合格者は、入学を辞退することはできません。

ただし、特別の事態が生じ入学を辞退する場合は、「総合型選抜入学辞退願」（様式は任意）にその理由を付して、令和 9 年 2 月 17 日（水）12 時までに東京海洋大学入試課に願い出てください。この願い出により、相当な理由があると認められた場合には、入学辞退を許可することがあります。なお、入学手続完了後に入学を辞退した場合、納付した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

8. 一般選抜への出願

(1) 総合型選抜で不合格となった者は、本学を含め他の国公立大学・学部が実施する一般選抜試験等を受験することができます。

(2) 本学の一般選抜を受験しようとする者は、令和 8 年 11 月頃に発表予定の「令和 9（2027）年度一般選抜学生募集要項」を参照の上、改めて出願手続をしてください。なお、この場合、大学入学共通テストの受験が必要となりますので、大学入試センターへ出願手続をしてください。

9. 入学準備

総合型選抜の合格者には、合格から入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、入学後の履修を考慮した学習課題を課し、本学で教育・指導を行います。その際には、交通費、通信費、教材等が別途必要となることがありますので、あらかじめご承知おきください。

なお、詳細は合格通知の際にお知らせします。

10. 個人情報の取り扱い

(1) 入学試験に係る個人情報の利用

① 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

② 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。

③ 入学志願票に記載された内容、入学者選抜に用いた試験成績及び出願書類の内容等の個人情報は、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成に

も利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

- ④ 入学準備資料送付のため、合格者の出願時の住所、氏名、電話番号を東京海洋大学生協へ提供します。この個人情報、入学準備資料の送付のみに使用されます。

(2) 入学後の個人情報の利用

- ① 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。
- ② 入学料免除、第1年次における授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては、主に経済的困窮度及び高等学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

11. その他の留意事項

- (1) 総合型選抜の合格者は「7. 入学辞退」により入学辞退の許可を得た者を除き、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）を受験しても合格者の対象となりません。※公立大学協会ホームページ (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照
- (2) 総合型選抜の合格者が入学手続完了後、当該高等学校または中等教育学校を卒業できなかった場合には、入学許可を取り消します。

12. 入試情報開示

解答例及び出題の意図の公開について

- (1) 公開方法：解答例及び出題の意図を大学ホームページ上で公開します。また、解答例は各教科・科目の代表的な解答を例示したものであり、公開した解答例以外の正答も有り得ます。
- (2) 公開期間：令和8年11月13日（金）15時から令和11年11月頃まで（海洋工学部 第2次選抜）

(3) 解答例への質問について

解答例等に質問がある場合は、解答例の公開日から1週間以内に本学所定の申請書（ホームページに掲載）に必要事項を記入の上、受験票の写し、返信用封筒（レターパックプラス 下記参照）及びA4サイズ用の紙に記載した解答例等に対する質問事項とともに、下記の申請先まで郵送で提出してください。

※ 解答例等に対する問い合わせは、電話、電子メール及び窓口では対応いたしません。

申請先：〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学入試課入試第一係

レターパックプラス

- ① 郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックプラス」（料金600円）を購入してください。
- ② 購入後、「レターパックプラス」の表紙の「郵便番号欄」に郵便番号を記入し、さらに「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。「レターパックプラス」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。
- ③ 記入後、「レターパックプラス」を真ん中から2つに折り曲げて、申請書を送付する封筒の中に封入してください。

(4) 個人成績の開示について

① 開示内容

第2次選抜試験の順位及び得点を開示します。

② 申請手続

個人成績の開示を希望する志願者は、インターネット出願登録時に「入試個人成績開示申請」の欄を「希望する」と選択してください。なお、出願登録時以外に開示申請はできませんので、注意してください。

③ 開示手数料

個人成績の開示手数料は出願登録1件につき600円となり、検定料と併せてお支払いいただきます。なお、既納の開示手数料は、次の場合の除き、いかなる理由があっても返還しません。

- 1) 開示手数料を払い込んだが、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合
- 2) 出願受付後に無資格者であることが判明した場合
- 3) 第1次選抜が不合格だった場合

④ 成績開示期間（以下の開示期間外は一切確認できなくなりますので、ご注意ください。）

令和8年11月下旬 ～ 令和8年12月下旬

⑤ 成績開示方法

上記の成績開示期間にインターネット出願サイトにログインしマイページから成績を確認してください。

13. 入試に関する変更点

令和10（2028）年度（令和9（2027）年度実施）入学者選抜

海洋工学部流通情報工学科における総合型選抜（募集人数）の変更について（予告）

※募集人員：A（一般）7名 → 4名（予定）

新たな入試制度の設置について

海洋工学部流通情報工学科では、新たな入試区分として令和10（2028）年度（令和9（2027）年度実施）入学者選抜より、「学校推薦型選抜（女性募集枠）」を設定することとします。

流通情報工学科は、工学に加えて流通・情報・経営の視点を統合する文理融合型の学科として、物流や社会システムの高度化、AI技術の実社会への応用など、社会課題の解決に直結する分野で活躍できる人材の育成を目指しています。これらの分野では、幅広い発想と多様な価値観を前提とした課題解決が求められており、多様なバックグラウンドを持つ人材の参画が不可欠です。

しかし、日本の理工系分野における女子学生比率は国際的に低く、とりわけ工学分野では十分な進学機会が確保されていません。物流や社会インフラ、データ・AIを活用した意思決定といった領域に多様な人材が参画することは、大学教育を豊かにするだけでなく、実践的な課題解決力を高め、産業界や地域社会に新たな価値をもたらす、持続可能な社会の実現に寄与します。

このため本学科では、女性募集枠を設けることで、多様性を活かした学びの環境を先導的に整備します。また、女子学生の進学機会を拡大することにより、社会的要請に応えるとともに、工学分野全体の発展と変革に貢献することを目指します。

募集人員：3名

14. 学生寮のお知らせ

名称	青鷹寮（品川キャンパス）	海王寮（越中島キャンパス）
所在地	東京都港区港南 4 - 5 - 7	東京都江東区越中島 2 - 2 - 8
部屋の形状	男子・女子 単身 A 室（32 室） 約 9 m ² /居室 単身 B 室（186 室） 約 13 m ² /居室 ※居室によって面積・形状等異なる場合があります。 ※居室の割り当ては大学で行います。 ※入居期間中であっても大学の指示で居室を移動していただくことがあります。	男子 1～3 寮 約 12.5 m ² /1 人（準個室） 女子 4 寮 約 12.5 m ² /1 人（準個室） ※1 室を 2 部屋に区切り 2 人で使用 エレベーターはありません
経費 令和 8 年 4 月現在	単身 A 1 年間 480,000 円 （月額 40,000 円） 単身 B 1 年間 780,000 円 （月額 65,000 円） 光熱費 別途入居者負担 ※居室での利用分 入寮時預り金 ※寮費 1 ヶ月相当額 諸経費 ランドリー使用料（使用都度払い 1 回 300 円） ※共用シャワー、トイレ、ダイニング、キッチン使用料（光熱水費相当分） ※単身 A のみ	寄宿料 36,000 円/年 光熱水費等 54,000 円/年 共益費 38,400 円/年 入寮費 30,000 円/入寮時のみ 学生寮運営のための諸経費 45,600 円/年 +7,000 円/入寮時のみ
募集人数	日本人男子若干名 日本人女子若干名 ※外国人留学生は【外国人留学生対象の入居者募集について】を確認してください。	
選考方法	応募者多数の場合は、下記の選考方法により選考します。 ・片道の通学時間が 2 時間以上で、本学所定の選考基準により算出した家計評価の困窮度の高い順から選考 ・応募者が定員を満たさなかった場合、2 時間未満の片道の通学時間を 30 分単位で区分けし、家計評価の困窮度の高い順から選考	
入居期間	2027 年 4 月 1 日（木）～2029 年 3 月 23 日（金）	

【学生寮入寮の応募方法について】

募集人数・募集時期・選考方法及び必要経費等については現在検討しており、それらについて記載した入寮募集要項は、本学ホームページからダウンロードできる予定です。

東京海洋大学ホームページ→学生生活→学生寮→入寮募集要項

入寮募集要項の大学ホームページ公開時期については、「2025 年度学生寮募集日程」を確認してください。

東京海洋大学ホームページ→学生生活→学生寮→学生寮募集日程

【外国人留学生対象の入居者募集について】

外国人留学生対象の宿舎については、空室がある場合に本学ホームページで入居者募集を行っています。

東京海洋大学ホームページ→在学生の方→在学する留学生向け情報→宿舎募集情報



学生募集要項に関する問い合わせ先

〒108-8477

東京都港区港南 4-5-7

東京海洋大学入試課入試第一係

TEL 03-5463-0510

(平日 9:00~17:00/12:00~13:00、

土・日・祝日を除く)

URL <https://www.kaiyodai.ac.jp/>